



1



2

1\_町に本「小野篁」を寄贈した小野ロータリークラブの齋藤信晴会長（右から2番目）と二瓶晃一さん（右）／2\_寄贈された本「小野篁」

## 本「<sup>おののたかむら</sup>小野篁」を寄贈

小野ロータリークラブ

小野ロータリークラブが6月18日、町に「小野篁」の本を寄贈しました。これは「まちづくり1200年実行委員会」の編集・発行のもので、ふるさとゆかりの人物、小野篁について小学生向けに分かりやすく書かれており、町内の小学6年生全員に配布されます。

本の寄贈にあたり、町長室を訪れたロータリークラブの齋藤信晴会長と編集に携わった二瓶晃一さんは、町長と教育長に「小学生はもちろん、家族みんなで読んでいただき、小野町の歴史に理解を深めてほしい」と話していました。

## 町の玄関口にマリーゴールドとサルビア こまちみどり愛護会が小野IC周辺を整備

あぶくま高原道路小野インターチェンジ周辺の環境整備作業が6月14日午前6時から行われました。

これは地域の玄関口となる小野インターチェンジの環境整備と「笑顔になれる景観づくり」「がんばりが生きる景観づくり」を次世代まで受け継ぐことを目的に、こまちみどり愛護会（阿部君江会長）を中心としたボランティアの皆さんにより毎年実施されているものです。

今回は今年度最初の作業として、マリーゴールドとサルビアの植栽、周辺の除草作業などが行われ、約80人の皆さんが参加しました。

この作業の中で、こまちみどり愛護会に対し「活動に役立ててほしい」と本町行政区、あぶくま高原道路管理事業協同組合から助成金が贈られました。

道路環境美化にご尽力されているこまちみどり愛護会の皆さん、ご協賛をいただいた本町行政区、あぶくま高原道路管理事業協同組合の皆さんに対し、紙上より厚くお礼申し上げます。

また今年度は8月・9月・11月に作業を予定しています。皆さんの積極的な参加をお願いします。



植栽をするボランティアの皆さん